

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

ELIC

2010年12月10日

No 276

1部100円

発行者ELIC編集委員会谷口利男
108-0073 東京都港区三田3-2-20
Tel (03) 3455-6006 Fax3451-3595
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

危険な武器輸出三原則見直し



講演は立正大学法学部の金子勝教授(11月27日)

「電機9条の会」は、11月27日(土)午後1時30分～4時30時にかけて都内「港勤労福祉会館(第1洋室)」にて、重工産業労組との共催・日本平和委員会協賛で「今なぜ武器輸出三原則なのか」の学習会を開催しました。この集いには、電機懇会員・民主団体・市民の皆さんなど34名が参加し、オープニングは元NEC労働者の松平さんのトランペット演奏で始まりました。

司会は「電機9条の会」の高田さんが行い、開会挨拶は日本平和委員会の平山さんが行いました。立正大学法学部教授の金子勝さんの講演は、親しみやすくまた熱い語り口で語られました。「武器輸出三原則」の見直しの理由として世界一凶暴化した「日米安保条約」を効果的に運用するために「戦争する国家」確立するための基礎となる経済の軍事化を確立するためだと話されました。参加者からは「軍需産業で働いているが、憲法9条に守られているので軍需生産が低く抑えられているのが厳然たる事実である」となどの発言がありました。

今月号の紙面

- ①「電機9条の会」学習会
- ②OKIのリストラに不安と不満
11春闘アンケート活動の報告
- ③NEC本社地区でピラ配布
茨城県議選でのぐるみ選挙
- ④パナ若狭の裁判に110名参加
三菱電機派遣切り裁判の報告
- ⑤東芝・重光事件が高裁で結審
JMIU高見澤支部争議行政訴訟
- ⑥私の自慢「組織づくり」伊澤さん
- ⑦電機ユニオン、青年コーナー
- ⑧掲示板、11春闘電機の集い
アンケート集約、集積回路